

2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月15日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2884 URL <https://www.y-food-h.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績（2025年3月1日～2025年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	14,600	△0.1	700	△37.8	620	△50.9	286	△51.8
2025年2月期第1四半期	14,614	26.2	1,125	123.5	1,263	106.3	592	50.5

(注) 包括利益 2026年2月期第1四半期 138百万円 (△86.9%) 2025年2月期第1四半期 1,060百万円 (140.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	12.00	—
2025年2月期第1四半期	24.92	24.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期第1四半期	57,686	16,672	19.3
2025年2月期	56,069	16,534	19.7

(参考) 自己資本 2026年2月期第1四半期 11,139百万円 2025年2月期 11,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—	—	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,700 ～63,700	4.5 ～9.6	3,000 ～4,000	△27.9 ～△3.9	2,900 ～3,900	△31.8 ～△8.3	1,120 ～1,580	△39.8 ～△15.1	46.99 ～66.29

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期1Q	24,045,155株	2025年2月期	24,045,155株
② 期末自己株式数	2026年2月期1Q	208,885株	2025年2月期	208,885株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年2月期1Q	23,836,270株	2025年2月期1Q	23,788,306株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、円安傾向の継続といった外部環境の影響を受けつつも、堅調な個人消費や訪日外国人によるインバウンド需要に下支えされ、緩やかな回復基調が続いております。一方で、物価上昇や米国の関税政策の動向、地政学的リスクの高まり等の影響により、消費者の節約志向や生活防衛意識が強まっており、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

国内の食品業界におきましては、引き続き原材料費や物流費等のコスト上昇への対応が求められており、価格改定や商品ラインアップの見直し、省人化・効率化投資の推進など、収益性の確保に向けた取り組みが続けられています。また、消費者の嗜好やライフスタイルの多様化への対応も重要な課題となっており、柔軟かつ迅速な経営判断が一層求められています。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および提携先である国分グループ本社株式会社との協業を推進するとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、主に、株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズおよびその子会社（以下、「ワイエスフーズグループ」という。）が増収減益となり、海外子会社は減収減益となったことから、売上高は14,600,285千円（前年同期比0.1%減）、営業利益は700,116千円（同37.8%減）、経常利益は620,143千円（同50.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は286,036千円（同51.8%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業は、国内およびシンガポール・マレーシアにおいて、食品および厨房機器等を製造する29社により構成されています。

国内においては、ホタテ関連事業においてホタテの販売単価が上昇したことから増収となりました。一方で、当期は、中国による日本産水産物の輸入禁止措置を受けて帳簿価額を引き下げた棚卸資産の販売がなくなったこと、およびホタテに対する需要の高まりにより仕入価格が上昇したことから減益となりました。なお、マルキチおよびワイエスフーズグループ以外のホタテに関連しない事業は、増収増益となりました。

海外においては、シンガポールにおける景気減速の影響を受け、スーパー等小売店および飲食店向けの販売が振るわなかったこと、加えて物価上昇に伴いコストが増加したことにより減収減益となりました。

その結果、売上高は12,181,569千円（前年同期比2.1%増）、利益は903,621千円（同19.8%減）となりました。

② 販売事業

販売事業は、国内およびシンガポールにおいて、食品卸および企画をおこなう4社により構成されています。

国内においては、厳しい経営環境が続く中においても既存取引先の深耕および新規取引先の開拓を強化したことで、引き続き堅調に推移いたしました。

海外においては、スーパー等小売店および飲食店向けの販売が振るわなかったことに加え、SIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITEDにおいて前期におこなわれたホタテの原料販売がなくなったことにより減収減益となりました。

その結果、売上高は2,375,988千円（前年同期比7.8%減）、利益は29,998千円（同86.7%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は57,686,291千円となり、前連結会計年度末に比べて1,617,186千円増加しました。これは主に、棚卸資産の増加4,316,577千円、現金及び預金の減少1,991,558千円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少418,852千円、およびのれんの減少320,446千円があったことによるものです。

負債は41,013,356千円となり、前連結会計年度末に比べて1,478,637千円増加しました。これは主に、借入金等の増加1,908,244千円、支払手形及び買掛金の増加540,291千円、および未払法人税等の減少1,119,002千円があったことによるものです。

また、純資産は16,672,934千円となり、前連結会計年度末に比べて138,549千円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加286,036千円、非支配株主持分の増加41,619千円、および為替換算調整勘定の減少191,469千円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の連結業績予想につきましては、2025年5月2日付「(訂正・数値データ訂正)「2025年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ」にて公表しました通期の連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,170,612	11,179,053
受取手形、売掛金及び契約資産	8,186,173	7,767,321
商品及び製品	8,002,500	12,012,929
原材料及び貯蔵品	2,175,026	2,481,174
その他	1,074,117	1,386,490
貸倒引当金	△159,539	△154,429
流動資産合計	32,448,891	34,672,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,382,346	6,199,634
機械装置及び運搬具（純額）	1,544,410	1,502,300
その他（純額）	3,290,993	3,294,530
有形固定資産合計	11,217,750	10,996,465
無形固定資産		
のれん	6,580,186	6,259,740
顧客関連資産	3,544,296	3,452,218
その他	72,729	69,465
無形固定資産合計	10,197,212	9,781,424
投資その他の資産		
その他	2,252,016	2,285,205
貸倒引当金	△46,766	△49,345
投資その他の資産合計	2,205,250	2,235,860
固定資産合計	23,620,213	23,013,750
資産合計	56,069,104	57,686,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,309,433	3,849,725
短期借入金	7,983,046	9,786,314
1年内償還予定の社債	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	4,451,427	4,694,394
未払法人税等	1,535,081	416,079
未払消費税等	308,347	197,475
賞与引当金	364,993	432,791
その他	2,526,696	2,671,316
流動負債合計	20,479,025	22,248,097
固定負債		
社債	200,000	—
長期借入金	16,276,111	16,138,119
退職給付に係る負債	118,365	120,905
その他	2,461,217	2,506,233
固定負債合計	19,055,693	18,765,259
負債合計	39,534,719	41,013,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,157,973	1,157,973
資本剰余金	2,018,057	2,018,057
利益剰余金	6,627,039	6,913,075
自己株式	△167,712	△167,712
株主資本合計	9,635,357	9,921,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,147	40,511
為替換算調整勘定	1,369,145	1,177,675
その他の包括利益累計額合計	1,407,292	1,218,186
非支配株主持分	5,491,735	5,533,354
純資産合計	16,534,385	16,672,934
負債純資産合計	56,069,104	57,686,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
売上高	14,614,133	14,600,285
売上原価	11,118,172	11,576,161
売上総利益	3,495,960	3,024,123
販売費及び一般管理費	2,370,270	2,324,007
営業利益	1,125,690	700,116
営業外収益		
受取賃貸料	26,188	23,664
受取補償金	3,107	549
補助金収入	51,804	31,253
為替差益	93,425	3,815
その他	37,788	21,095
営業外収益合計	212,314	80,379
営業外費用		
支払利息	71,214	96,079
支払手数料	—	60,166
その他	3,004	4,105
営業外費用合計	74,218	160,352
経常利益	1,263,786	620,143
特別利益		
固定資産売却益	99	1,145
受取保険金	2,798	—
受取補償金	—	156,084
特別利益合計	2,898	157,229
特別損失		
固定資産除却損	239	380
特別損失合計	239	380
税金等調整前四半期純利益	1,266,445	776,992
法人税、住民税及び事業税	347,803	299,207
法人税等調整額	162,891	82,137
法人税等合計	510,694	381,345
四半期純利益	755,750	395,647
非支配株主に帰属する四半期純利益	162,872	109,611
親会社株主に帰属する四半期純利益	592,878	286,036

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
四半期純利益	755,750	395,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,472	3,189
為替換算調整勘定	291,438	△260,283
持分法適用会社に対する持分相当額	△29	△4
その他の包括利益合計	304,882	△257,098
四半期包括利益	1,060,632	138,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	787,215	96,929
非支配株主に係る四半期包括利益	273,417	41,619

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	9,465,192	1,825,630	54,735	11,345,558	—	11,345,558
シンガポール	1,665,055	751,280	—	2,416,336	—	2,416,336
その他海外	802,992	—	—	802,992	—	802,992
顧客との契約から生じる収益	11,933,240	2,576,911	54,735	14,564,887	—	14,564,887
その他の収益(注) 3	—	—	49,245	49,245	—	49,245
外部顧客への売上高	11,933,240	2,576,911	103,981	14,614,133	—	14,614,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	118,323	218,382	26,444	363,150	△363,150	—
計	12,051,563	2,795,294	130,425	14,977,283	△363,150	14,614,133
セグメント利益又は損失 (△)	1,126,318	225,563	△6,897	1,344,984	△219,293	1,125,690

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	10,196,595	1,814,648	3,439	12,014,682	—	12,014,682
シンガポール	1,590,236	561,340	—	2,151,577	—	2,151,577
その他海外	394,737	—	—	394,737	—	394,737
顧客との契約から生じる収益	12,181,569	2,375,988	3,439	14,560,997	—	14,560,997
その他の収益(注) 3	—	—	39,287	39,287	—	39,287
外部顧客への売上高	12,181,569	2,375,988	42,726	14,600,285	—	14,600,285
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,766	114,980	26,845	207,592	△207,592	—
計	12,247,336	2,490,969	69,571	14,807,878	△207,592	14,600,285
セグメント利益又は損失 (△)	903,621	29,998	△43,708	889,911	△189,794	700,116

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	432,573千円	373,282千円
のれんの償却額	210,658千円	194,730千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。